

はしご車で子ども達にエールを！



令和5年11月4日(土)に、本学附属病院みらい棟小児病棟において、地域貢献のため福島南消防署の皆様のお申し出により、はしご車を使用した消防訓練を兼ねた慰問がありました。

当日はみらい棟小児病棟にて火災が発生した想定で、病棟から消防へ119番通報をし、それを受け、福島南消防署よりはしご車とタンク車が1台ずつ出動しました。

福島南消防署長三浦様から、はしご車の仕組みや、実際に火災があった場合はどのようにするのか等説明を受けた後、小児病棟南側に架梯したはしご車バスケット内の消防隊員が、窓ガラス越しで無線を用いて子ども達からの質問のやりとりを行い、小児病棟入院中の子ども達に向けエールを送っていただきました。そのほか、実際にはしご車から噴霧状の放水を行うところを窓ガラス越しに見学しました。

子ども達からは「思い出になった」「はしご車がかっこよかった」等のコメントがあり、大変な入院生活のなかでも楽しいひとときを過ごすことができ、消防の皆様からパワーをいただいたようです。病院スタッフも、消防訓練を通して、災害時に必要な対応を具体的に見直すことができました。

福島南消防署のみなさま、本慰問にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

